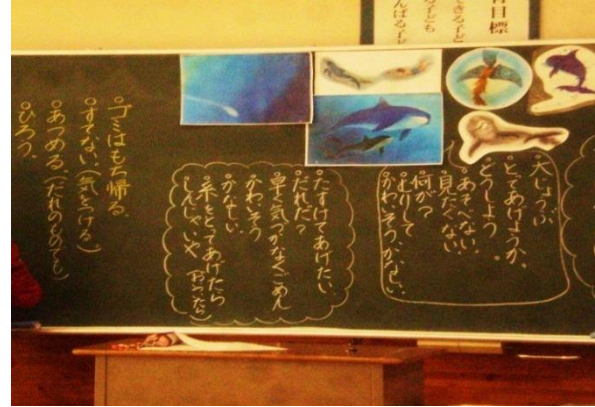


体験・学習

山と海は繋がっている。  
だからこそ知って欲しい物語  
『イルカのKちゃん』



ねらい

海洋汚染の現状を知り、内陸県である山梨県及び甲府市内の水辺も海に繋がっている事に気付き、それぞれのライフスタイルについて考え、「地球で生きているのは人間だけではない」という事実を実感し、生物の多様性や自然環境を保全していく重要性に気付き、行動できるようになることを目的とする。

概要

人間の生活が豊かになる一方で、命の源である海の環境は悪化の一途を辿っている。しかし、内陸県である山梨に暮らす子供達は海洋汚染の現状をイメージする機会が少ないため、山と海とが繋がっている事にも気付きにくい。

このプログラムでは、伊豆諸島御蔵島周辺でKちゃんと言われた野生の子イルカに起こった悲劇—ゴミが絡まって命を亡くす（実話）を題材にした絵本『イルカのKちゃん』の読み聞かせや、DVDの鑑賞、ゴミ絡まりの疑似体験等を教材として『講演』というスタイルで伝えていく。

場所

学校の教室その他

時期  
(季節)

通年

対象

未就学児～高校生

人数

クラス・学年単位

## プログラム No.2

### タイムスケジュール

### 所要時間

45分

学校では授業時間に合わせます。(小学校 45分授業の場合)

- 0分～ 3分 講師自己紹介
- 3分～10分 イルカの映像を見る(イルカの生態など)
- 10分～20分 『イルカのKちゃん』の読み聞かせ
- 20分～35分 Kちゃんの命を奪った物 → 気づきや自分に出来る事の考察
- 35分～45分 まとめ・ふりかえり

※上記は、あくまで一例です。2時限連続や、正味1時間など、主催者(申請者)のご都合に合わせて実施できます。ただしこれ以上の短縮は気づきが浅くなるので難しいです。絵本・DVD・絡まりの疑似体験などは任意で選んでいただくことも可能です。また、組み合わせていただくことも可能です。

### 参加者負担費用

要相談

### 持ち物・準備品

- ・参加者 筆記具程度
- ・主催者 机と椅子、プロジェクター(DVDプレイヤー)、マイク(会場が広い(申請者)場合) ※パソコン、絵本、DVDは実施団体で持参可能です。

### その他(特記事項)

- ・タイムスケジュールは、要望・都合に合わせて調整可能です。
- ・パワーポイントを使うので、プロジェクターが必要です。
- ・実際のイルカや、Kちゃんの映像もあるので、DVDを使えると更に効果が見込めます。その際、投影できるテレビや、スクリーンがあると良いです。
- ・当プログラムを運営するにあたり、絵本の著者、及び監修者の了解を得ています。

### 実施団体

HOOK(フック) かんきょう『協育』事務所

代表者氏名 野澤 健夫(のざわ たけお)

申込受付 Email hook.kyoiku@mx5.nns.ne.jp

代表携帯 090-2214-5938 ※Emailが有り難しいです

甲府市 環境部 環境総室 環境政策課

Tel 055-241-4363 Fax 055-241-6190

Email kanseisaku@city.kofu.lg.jp